●TOKYO MOTOR SHOW 2000

“商用車ショー”はおもしろくなかったか？

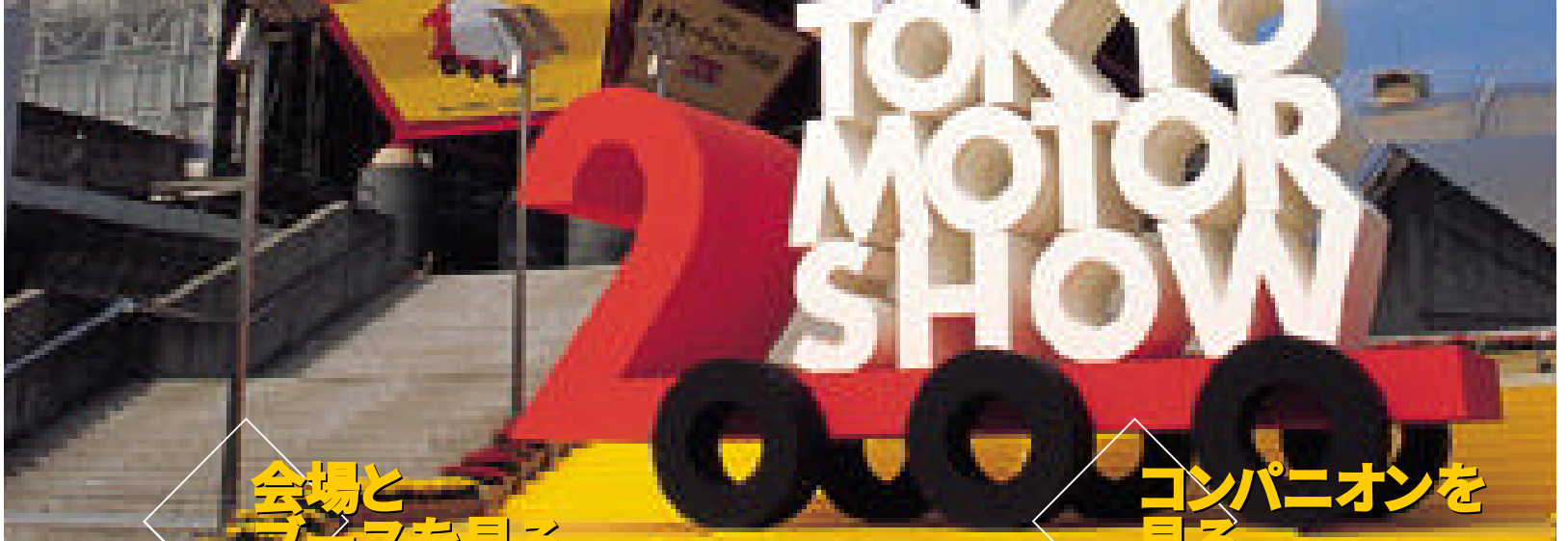
やっぱり

―一般公開日も取材して検証する――

毎年開催になって楽しみが増える、と思いきや「商用車ショー」だと聞かされた。コマーシャルビークル――早い話がバンやトラック、バスのショーだ。どんなショーになるのか、いや“なってしまう”のか……。東京モーターショーの名を冠する限り、業界ウケすればイイというわけにもいかない。見る側である一般ユーザーはもとより、出展者ですらどういうショーになるのかわからなかった、という。

そして、10月31日のプレスデーで実質的に幕を開けた、初の商用車ショー。一般自動車専門誌が多数を占めるプレスデーは、やはり“乗用車ショー”よりもやや醒めた雰囲気に包まれていた。

が、来場者はこのショーをどう見るのか。それを知らなければホントの結論は出ない。来場者のナマの声と雰囲気を肌で感じるために、本誌取材班は一般公開日のショー会場へと足を運んだ。そこで見て、聞いて、感じた“商用車ショー”の結論は……



会場とブースを見る

出品車両を見る

コンパニオンを見る